

観光庁観光戦略課 意見募集担当 御中

観光立国推進基本計画（素案）に対する意見

1. 氏 名：東京商工会議所
2. 住 所：東京都千代田区丸の内 3-2-2 丸の内二重橋ビル
3. 電話番号：03-3283-7658
4. 電子メールアドレス：kankou@tokyo-cci.or.jp
5. 意 見：
(該当箇所)

該当箇所・意見

原文	意見
<p>第2-2. <訪日外国人旅行消費額単価> (15 ページ 2 行～6 行)</p> <p>インバウンド消費額 15 兆円の達成と、その後の持続的な消費拡大を図るため、旅行者 1 人当たりの消費単価を 25 万円に引き上げることを目標とする。</p> <p>消費単価が高く、訪日未経験者の多い市場へのプロモーションや、地方への誘客・長期滞在の促進、観光コンテンツの造成・質の向上等を通じて、高付加価値な観光を促し、消費単価の向上を図る。</p>	<p>【訪日外国人旅行消費額単価目標の見直し】</p> <p>ツーリズム産業の持続的な成長・発展に向けては、その関連消費額の拡大が求められる。コロナ禍以降、歴史的な円安と物価高が進んでおり、直近の訪日外国人旅行消費額単価は、既に一人当たり約 23 万円となっている。高付加価値コンテンツの拡充や高付加価値旅行者の受入環境整備等、産業全体の「稼ぐ力」の向上に向けた取り組みが促進されることを前提として、訪日外国人旅行消費額単価目標を上方修正されたい。</p>
<p>第3-1. - (1) -①-Ⅲ-ア 地域における入域管理や予約制の導入 (21 ページ 16 行～19 行)</p> <p>観光地や観光施設等における過度の混雑を抑制するため、需要に応じて地域が行う入域管理や予約制の導入等の取組を推進する。また、持続可能な観光の実現を図るため、国内外の事例も踏まえつつ、公的施設等の料金等の設定に関するガイドラインの策定を検討する。</p>	<p>【集中から分散へのシフト】</p> <p>集中から分散へのシフトによるオーバーツーリズムの未然防止には、季節・曜日・時間帯の分散も効果的である。また、ダイナミックプライシングは、事業者の収益拡大と雇用の安定にも繋がるため、導入促進が求められる。これらを踏まえ、公共施設等の料金等設定に関しては、訪日外国人旅行者と地域住民で価格設定を差異化する等の議論も含め、住民の生活環境に十分に配慮する旨をガイドライン策定の方針として追記されたい。</p>
<p>第3-1. - (1) -② マナー違反对策 (22 ページ 17 行～23 ページ 3 行)</p>	<p>【住民・旅行者・事業者の共存共栄】</p> <p>2003 年の観光立国懇談会報告書における観光</p>

<p>観光客の受入れと住民生活の質の確保との両立を図るには、こうした違法行為やマナー違反行為に対して、それらの取締りも含めて毅然と対応するとともに、こうした行為の防止・抑制に向けて、様々な取組を推進することが必要である。(中略)観光庁では、これまで、訪日外国人旅行者をはじめとする観光客に日本のマナー・文化・風習への理解を促す「マナー啓発動画」、マナー等を7つの行動例で示した「未来のための旅のエチケット」、禁止する事項や推奨する行動を図式化した「観光ピクトグラム」などを作成してきたところであり、引き続き、地域のニーズを踏まえて、効果的なコンテンツを地域に提供していく。</p>	<p>立国の基本理念「住んでよし、訪れてよしの国づくり」を原点とし、とりわけ「住んでよし」の地域住民との調和こそが持続可能な観光の基盤であるとの認識に改めて立ち返る必要がある。そのため、住民・旅行者に事業者を加えた三者による合意形成に向けて、左記のマナー啓発等の施策を通じ、旅行者に対しては「レスポンスブルツーリズム(責任ある観光)」の意識を醸成する旨を追記されたい。</p>
<p>第3-1. - (2) -①-Ⅱ 地方誘客、地域周遊・長期滞在を促進するための中長期な戦略に基づく取組の推進 (28 ページ 34 行～38 行)</p> <p>広域連携 DMO が策定する中期的な目線に基づくより広域での戦略の下で、地方公共団体、都道府県・地域 DMO、観光地域づくりプラットフォーム、民間事業者とも連携の上、各者が実施する調査・戦略策定、観光コンテンツ造成、受入環境整備、旅行商品流通環境整備、情報発信・プロモーション等の取組に対して総合的な支援を行う。</p>	<p>【広域連携 DMO の機能強化による日本各地への周遊促進】</p> <p>集中から分散へのシフトにより、観光消費による経済波及効果を全国に伝播させ、地方創生を実現することが求められる。そのためには、日本各地への周遊を促す戦略的な仕組みが不可欠であり、広域連携 DMO の機能強化に資する左記取組に加え、財政的に自立できる経営強化支援についても追記されたい。</p>
<p>第3-1. - (2) -⑥-エ キャッシュレス環境等の改善 (58 ページ 6 行～8 行)</p> <p>訪日外国人旅行者の地方誘客、消費拡大を図るため、カードや電子マネー、スマホ決済といった、用途やニーズに応じた多様なキャッシュレス決済手段の導入、また、それに必要な通信環境の確保を推進する。</p>	<p>【キャッシュレス決済の推進】</p> <p>わが国におけるキャッシュレス決済比率が低い要因の1つに、加盟店が決済代行業者に支払う手数料率が諸外国と比べて高いことが挙げられる。手数料の低減と共に設備導入支援の継続・拡充に関する記述を追記されたい。また、店舗と利用者双方にとって利便性が高くなるよう、決済手段の簡素化・標準化に向けた取組、および入金サイクルの短縮に向けた啓発等の記述を追記されたい。</p>
<p>第3-3. - (3) -ア 観光 DX の推進 (76 ページ 35 行～77 ページ 14 行)</p> <p>先進的な技術の活用を図りながら観光分野の</p>	<p>【業務効率化・生産性向上支援】</p> <p>AI の活用等、観光 DX の推進による労働生産性の向上や需要予測をはじめとした信頼性の高い情報の一元化等は、人手不足の克服に向け</p>

<p>DX を推進することにより、旅行者の利便性向上及び周遊促進、観光産業の生産性向上、観光地経営の高度化等を図る。(中略) また、生成 AI 等の最新技術の各分野での活用状況を踏まえつつ、今後、観光分野においてもこれらの活用を検討していく。</p>	<p>ても有効な手段の一つである。観光 DX の推進が、人手不足への対応にも資する旨、追記されたい。</p>
<p>第3-3. - (6) -ア 観光地・観光産業の担い手の確保 (79 ページ 29 行～31 行)</p> <p>観光分野における人材育成に向けては、観光人材育成ガイドラインに基づいた教育プログラムを地域の関係者を巻き込んだ形で支援するなど、観光地経営人材及び観光産業人材の育成、観光教育の普及促進を進める。</p>	<p>【人材育成プログラムの維持・拡充】</p> <p>人材確保に向けては、企業内の研修制度や教育機関と連携したリカレント教育等、人材育成プログラムの充実も必要となる。</p> <p>国の観光人材育成プログラムでは、「観光地経営人材コース」と「観光産業人材コース」を実施しているが、各研修・講習の認知度向上に向けた取り組みと事業者が受講しやすい環境を整えることを追記されたい。</p>
<p>第3-3. - (6) -ア 観光地・観光産業の担い手の確保 (79 ページ 27 行～80 ページ 2 行)</p> <p>また、専修学校において、地域・産業構造の変化や各地域のニーズ等に対応した職業人材養成モデルを地域企業や地方公共団体等と連携し、構築する。</p>	<p>【文化教育の拡充によるシビックプライド醸成、担い手育成促進】</p> <p>初等・中等教育において土地の歴史や地場産業、伝統芸能、伝統工芸品等の地域資源への理解を深めることで、その土地に対するシビックプライドが醸成され、将来のツーリズム産業の担い手育成に繋がる。</p> <p>また、高等教育課程においてツーリズムの意義について学ぶことや、産学連携事業、インターンシップ制度等を通じてツーリズム産業に関わることは、次世代の担い手確保において重要な役割を果たすことから、観光教育の拡充に関する記述を追記されたい。</p>
<p>第3-3. - (6) -ア 観光地・観光産業の担い手の確保 (80 ページ 3 行～6 行)</p> <p>特定技能制度や2027年度から開始される育成就労制度について、業界団体とも連携し、宿泊業の魅力、雇用環境等を外国人材に向けて積極的に周知・発信するなど、外国人材の活用を推進するための必要な環境整備に取り組む。</p>	<p>【多様な人材が活躍できる職場環境整備】</p> <p>ツーリズム産業の人材確保に向けては、外国人、女性、高齢者、障がい者等の多様な人材が活躍できる職場環境整備が求められる。外国人の雇用について、事業者からは「文化や言語の壁に加えて、複雑な手続き・制度への対応に課題を感じている」との声もあり、事業者の負担に配慮した環境整備についても記述を追記されたい。</p>

記載なし	<p>【国際観光旅客税の使途の見直し】</p> <p>現在は税収の使途として、主に国際観光振興に関する施策に充てられているが、人材確保・育成を含め、使途を見直すことの記載をされたい。また、税額の引き上げに際しては、アウトバウンドへの影響にも考慮されるとともに使途決定のプロセスと成果の公表を通じて、透明性を担保する旨も記載されたい。</p>
------	---